

実習生のボランティア考

感じ取れた活動に対する熱い想い

給料が貰えないためアルバイトを優先する、忙しく時間がないなどといった理由から私たち学生のボランティア意識は低いと感じる。

しかし、ボランティア活動は活動そのものが楽しく、人間的ふれあいがあり、家庭生活や近所づきあいを越えたより広範囲な地域社会の中で生き甲斐を感じることができるものである。

私自身、子どもが元気に楽しそうに活動に参加する姿を見て元気を貰ったのはもちろんだが、ボランティアの方々の元気に活動する姿を見てボランティア活動に対する熱い想いを感じた。ボランティア活動に参加していないと出会うことができなかつた方たちと出会うことができ、ボランティアに関することやそれ以外のことを話す機会となり、刺激的でパワーをもらった1日になった。

関西大学 人間健康学部 小林大翔

社協には実習生の受け入れ制度があります。今回の2人の大学生は実習から何をどのように感じたのでしょうか。

ボランティア活動への後押しに

8月に行われた「親子向けボランティア体験プログラム」に実習生の私も参加させていただきました。

ボランティアの皆さんがプログラムを楽しみながら活動されていたことが印象的でした。

福祉車両リフトのコーナーのボランティアさんに質問をした際には、休憩中にも関わらず実際にリフトを動かして細かく教えてくださいました。

他にも「たくさん勉強していつて下さいね」と声をかけてくださる方もいて、皆さんの「学んでほしい」という気持ちを感じ、嬉しかったです。ボランティア体験プログラムに参加し、その生き生きと活動されている姿はボランティア活動を始めようかと迷っている人への後押しになると思いました。

武庫川女子大学文学部
心理・社会福祉学科 赤井美沙祈

屋下がりの よもやまばなし



さつま芋見て思い出したわ。5月下旬の芋植えしたこと。人生いろいろ〜♪ 人生100年時代になったけど、体を動かして元気ではないと大変よね。

それで高齢の人って外出先がなくて出かけない人多いから、みんなで集まって芋植えて食べて楽しもうという話が出たみたい。これを聞いた人が芋苗を寄付してくれたし、畑も貸してくれたそうよ。

畑の耕しや草取りも認知症サポーターやボランティアの協力できたり、秋に収穫したら、みんなで調理して食べる予定だって。チョット楽しみ。うふふ

なんか、いい顔をしてると思ったら、そういう良い話があったのね。

次回は私も参加したいわ〜参加したいわ！

めでたしめでたし！

(文・絵 宮崎)



編集発行：寝屋川市社会福祉協議会ボランティアセンター

電話：072-838-0400

URL <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>



ホームページ ツイッター インスタグラム フェイスブック

上記のQRコードを携帯電話やスマートフォン等から読み取ると、本会の各SNSページにつながります。

登録Vグループ連絡会

有意義な活動発表 「活動の場づくり」の取り組み

登録ボランティアグループ連絡会では「活動の場づくり」として、毎回各グループが日頃の活動の成果を発表しています。

10月4日の同連絡会では【素人寄席・天満天神の会】が活動発表をしました。

会場にしつらえられた演台や装束からは、本格的な寄席の雰囲気味わうことができ、時には真剣に、時には

笑いがあり、会場が一体となって楽しむことができました。また、他のグループのモチベーションの向上にも繋がったようでした。

□■ 出席者のこえ ■□

○最近コロナ禍で、多少活動の停滞している中、お元気な活動発表を見て、少なからず気持ちが明るくなりました。これからの活動のエネルギー



【素人寄席・天満天神の会】の落語に聞き入る登録ボランティアグループの皆さん
連絡会会場＝市立エスポアル

次回は【うきうきわくわく音心の会】の発表が予定されています。

一にさせていただきます。

○登録ボランティアグループの順次発表は、毎回楽しみにしています。いずれ我がグループにも順番が来ると思いますが、活動の目標にもつながります。

○46の団体登録があると聞いていますが、様々な活動を見たり聞いたりすることができてとても有意義な取り組みだと感じています。

秋本番！ あちこちから元気な「活動のたより」



3年ぶりの開催「敬老のつどい」 田井校区福祉委員会

9月10日に田井小学校体育館で「敬老のつどい」が開かれました。

コロナ禍で3年ぶりの開催でしたが、家に閉じこもりがちな高齢者の方が外に出る機会を作りたいと、コロナ対策と熱中症対策を万全に、プログラムを計画。

田井小学校の児童からの歌とメッセージ、元気アップ体操、民謡、腹話術など盛りだくさんの内容で、参加者も手拍子をしたり、一緒に体を動かしたりしながらの楽しい時間になりました。

参加者からは「久しぶりに参加できてよかったです」「みんなで集まれるのが、うれしいです」との声が寄せられました。

□□ 福祉委員のおもい □□

○コロナ禍に負けず開催ができてよかったです。

○暑い中でしたが、たくさんの方が集まってくださりうれしかったです。

○久しぶりの開催でしたが、無事に終わってほっとしています。

○高齢者の皆さんも福祉委員も、状況を把握しながら元気に活動をしていきたいです。



民謡の披露に会場からは大きな拍手が・・・
＝田井小学校体育館



要約筆記をご存知ですか？

聴覚障害のある人（とりわけ中途失聴者や難聴者）に話の内容を文字にして伝える筆記通訳です。

聴覚に障害のある人へ情報を伝えるには「手話」による方法と、その場の音声を即座にわかりやすく要約して書く方法があります。それが「要約筆記」です。

11月には「要約筆記サークル・バンビ」が市の委託を受けて担当する1日体験講座が予定されています。



映像を使いながら、手書き要約筆記をする「バンビ」の皆さん

「要約筆記」の活動

要約筆記サークル・バンビ
(登録ボランティアグループ)

元気いっぱい「なるちゃん」つ子 成美校区福祉委員会

を母子で楽しみ、帰りには金魚すくいやシャボン玉セットのお土産がありました。

□□ 保護者からは □□

○スタッフの皆さんが優しく接してくださり、内容も充実して、子供たちが楽しんでいました。

○子育ての情報が得られるし、気分転換にもなっています。

□□ 福祉委員のおもい □□

○活動を続けることから、地域の皆さんと知り合い、親と子の成長を確かめ合い充実感につながっています。

○お母さんたちから、色々な思いを知ることができ、良い刺激を貰っています。

○以前と今の子育てとの違いを楽しんでいます。



「金魚すくい」はたのしいね」

台風一過の9月20日、成美校区で子育てサロン「にこにこなるちゃん」が、エスポアールで開催されました。

17年前に「地域の乳幼児子育て応援をしよう」と毎月第3火曜日を定例日とし、現在は校区福祉委員で運営。オリジナルテーマソング♪グッデーなるちゃん♪をみんなで楽しく歌っています。

この日の参加者は7組の母子。季節の歌や手遊び、絵本読み聞かせ、親子で体操、おもちゃづくりなど季節に合わせて進行され、今日の遊びはシャボン玉と金魚すくい

「野崎まいり公園」で演奏

音遊
(個人登録ボランティア)

個人登録ボランティアの中村悦子さんがあり、片手で持ったハーモニカで演奏のは、大東市「野崎まいり公園」で7月24日に開かれた【「夢楽らいぶ」一座】(当センター登録ボランティアグループ)が主催する野崎フォークジャンボリーに友情出演し、ご主人とオカリナとハーモニカ演奏を披露。

ご主人は体に軽い障害



があり、片手で持ったハーモニカで演奏の「悲しい酒」は予定外のアンコールでした。

参加者からは「久々のイベントで、時の過ぎるのも忘れて、とてもすばらしいひと時になりました」との感想が寄せられました。

演奏中の中村夫妻